

わが

「洗練された田舎」を目指しています

元総理大臣のお言葉

「櫻井君、キミ、柏崎だったよな。佐渡情話って知ってるか？」
「はい、お光、吾作の話ですよね」

2年前、東京オリンピック・パラリンピックの会合にお招きいただいた折、森喜朗元首相との会話です。「今でこそ、柏崎というと原発だけでも俺たちの頃は田中角



食味値85点以上、有機100%肥料の柏崎市認証コシヒカリ「米山プリンセス」

さん、佐渡情話よ。頼むぞ」とおっしゃって立ち去られました。
エネルギーのまち
本市は世界最大の原発集中立地です。構内では約6000

人の方々が働いていらっしゃる。また、市歳入におけるいわゆる原発財源は大きなものがあります。原発に対する賛否はそれぞれですが、現実には現実です。
明治時代、日本石油株式会社（現・JXTGエネルギー株式会社）が本市にて創業し、石油産業が発展しました。そして50年前、原子力発電所を産業の基としたのです。本市は、日本の経済を支えるエネルギーを130年以上にわたって供給してきました。
本年度から「地域エネルギー会社」の設立を目指し、予算を動かして始めました。当面の間、原子力を限定的に利用し、洋上風力をはじめ再生可能エネルギーを蓄電池や水素において安定化させ、地域に安価な電力を提供し、首都圏にも供給したい、という計画です。

人口減・新しいサービス

本市の人口は今、1年に約1000人減少しています。著しいものがあります。民間若手の方々を中心に、シテイセールスを展開しています。本市の魅力を発信し、もう一度柏崎に目を向けていただくよう頑張ってもらっています。柏崎ファンクラブを作っています。7000人近い皆さまに応援団になっていただいています。支所の正職員を10人から5人に減らしました。その代わりに、マイナンバーカードの取得を願ひし、カード所持者には電話一本で住民票などを「配達」するサービスを始めました。また、移動期日前投票車を投入し、高齢者が必要なく自宅近くで投票できるように試験運用を始めました。



大人も子どもも夢中になって海の中のをのぞく番神自然水族館

洗練された田舎
平成30年から、本市は「洗練された田舎」を目指そう、と施政方針で訴え始めました。量よりも質の時代、とでもいえるでしょうか。
例えば、平成30年にオープンした「番神自然水族館」です。子どもたちが親御さんとともにライフジャケットを着け、箱メガネと網を持って、自然の磯でカニや魚を追い掛けています。みんな大騒ぎです。自然の岩礁を利用して自然水族館をつくりました、ということか名前を付けただけです。



空と海を舞台に次々と打ち上がる豪華絢爛（ごうかけんらん）な花火が自慢、日本一の「海の大花火大会」

また、市内には15の海水浴場があります。入込数は60万人。県内でも断トツの一番です。そのうち一番小さなものを「米山こども海水浴場」と銘打ち、少し波が荒いときにも遊べるよう、簡易なウォータースライダーを設置しました。「こども海水浴場」というネーミングは日本で初めてです。4月から10月まで、新しい海のスポーツ、SUPやシーカヤックの観光産業化が始まっています。

頑張っています、

カアちゃん

介護予防の「コッコツ貯筋体操」

が盛んです。65歳以上の高齢者で週1回以上運動の場に参加している方の割合は14・5%で、全国平均1・7%のはるか上を行く参加率です。ただ、約9割が女性です。トウちゃんがダメなのです。

農業・漁業・工業

最高級のコシヒカリをさらに食味値など数字で保証した「米山プリンセス」をデビューさせました。抜群のおいしさです。漁業も頑張っています。真鯛の水揚げは県内有数です。近年では全国ご当地どんぶり選手権にて「鯛茶漬け」がグランプリを取りました。面白いところでは初めて養殖に成功したヒゲソリダイです。本名です。おいしい魚です。この夏、市民を代表して理容組合の皆さんに試食していただきました。名前が名前ですからね。

工業界は付加価値のアップに懸命です。エンジン部品ピストンリング製造最大の株式会社リケンを中心に、IoT、AIを活用し、新たな領域への展開を模索しています。本市の基幹産業です。情報産業も盛んで、10年以内に売り上げの倍増を目標としています。

文化の香り・スポーツの躍動

「綾子舞」は重要無形民俗文化財の国指定の第1号です。本市に本社を置くお菓子の株式会社ブルボンは、水球のまち柏崎を支え、令和2年の東京オリンピックには多くのメンバーが出場予定です。また、ドナルド・キーン・センター柏崎も設置していただき、多くの文学愛好家が訪れていらつしやいます。

プロフィール

- ◆ 面積 442・03 km²
- ◆ 人口 8万3402人
- ◆ 世帯数 3万4918世帯

〔将来都市像〕力強く、心地よいまち
〔まちの特徴〕石油・原子力産業のまちから、次世代エネルギーの活用とエネルギー産業の創出を目指すエネルギーのまち

〔市町村合併〕平成17年5月1日、高柳町、西山町を編入合併



柏崎市長
櫻井雅浩



〔特産品〕米、日本酒、鯛茶漬け・鯛めし、もずく、高精度・超難削材加工等機械要素技術
〔観光〕海のアクティビティ（海水浴、SUP、シーカヤックなど）、日本海に沈む夕日、荻ノ島かやぶき環状集落、長嶺大池の白鳥、雪割草の里
〔イベント〕かしわぎき風の陣、えんまし市、海の大花火大会、綾子舞現地公開、狐の夜祭り、草生水まつり、松雲山荘紅葉ライトアップ

日本一

毎年7月26日に開催される「ごおん柏崎まつり 海の大花火大会」では、1時間半に1万5000発、約1億円分の花火が海中空に打ち上げられます。海の花火では日本一、と自負しております。私たち柏崎市民の心意気をぜひ、ご覧いただきたいと思えます。お待ち申し上げます。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

わが

真に住み良さを実感できる まちづくり

総合力の高さがまちの魅力

印西市は、平成30年5月に人口が10万人を超え、東洋経済新報社が毎年公表する「住みよさランキング」では、過去7年連続で全国1位の評価をいただくなど、着実に発展を遂げてきました。

都心や成田空港へのアクセスが

良い本市の中で、

特に千葉ニュータ

ウン地域は、強固

な地盤と質の高い

都市基盤を備え、

住宅はもとより、

多くの企業や大型

商業施設などが集

積しています。最

近ではアメリカ企

業のグローバル社

が、本市に日本初



駅前イルミネーション「イルミライ☆INZAI」

となるデータセンターの建設を発表し、話題となりました。一方で、

都市近郊における良好な農地や里山をはじめとする豊かな自然、また、市内各地で受け継がれている伝統行事や歴史的建造物も貴重な財産です。

このように、都会と田舎の特質を備えたまちとして発展を続ける、総合力の高さが本市の魅力となつていきます。

シテイプロモーションの強化

全国的には人口減少が続く中、現在、本市は全国トップクラスの人口増加率を誇っていますが、将来予想される人口減少を最小限に抑えるため、近年はシテイプロモーション活動を積極的に展開しています。

平成30年度に制作したPR動画

「印度じゃないよ、印西市」は、インド映画をモチーフに、主人公のインド人がインド(印度)だと思つて来たところが、実は印西市であつたというストーリー。インド音楽に合わせたダンスによる、自治体初のポリウッド(インド)映画風に仕上がっています。YouTubeでの視聴回数は13万回を超えました。

また、本動画は米国アカデミー賞公認で、アジア最大級の国際短編映画祭「シヨートシヨートフィルムフェスティバル&アジア2019」の観光映像大賞への応募313作品の中から、ファイナリスト10作品にも選ばれました。本年5月29日の同映画祭で、全国の頂点となる観光映像大賞が発表され、本市の作品「印度じゃないよ、印西市」は惜しくも大賞は逃

しましたが、本市の知名度アップに大いに貢献したものと考えています。今後もさまざまな手法でプロモーションを行う予定です。

さらに、市の新名所として、多くの市民や市外からの誘客も図るため、平成30年度の10月から1月にかけて、北総線千葉ニュータウン中央駅北口で、沿線最大規模となるイルミネーション「イルミライ☆INZAI」を始めました。ケヤキ並木を18万球のシャンパンゴールドのイルミネーションで飾り、駅前大きなシンボルツリーは、華やかなピンク色で彩られました。本年度も準備を進めていますので、皆さんもぜひお越しください。

また、トピックスとして、本年10月に、日本初となる米国男子ゴルフPGAツアー「ZOZO選手権」が、本市の名門コース「アコディア・ゴルフ習志野カントリークラブ」で開催されます。世界で活躍するトッププロのプレーを間近で見ることができるよう、市外

からも多くの来客が期待されています。

住み良さ実感 「子育ても健康も」

本市の特徴として、子育て世代の転入者が多いことから、名実共に住み良いまちを目指し、子育て支援策の充実に積極的に取り組んでいます。

待機児童が増加傾向にあります。その解消に向け、保育園開設事業者へ施設整備の補助金を交付することで、毎年度、保育需要の



PR動画「印度じゃないよ、印西市」

受け皿を拡大しています。さらに、保育士の確保も図るため、民間保育園の保育士宿舍の借り上げや、保育補助者の雇用に対する財政的支援を実施するとともに、本年度からは、保育士および保育教諭の処遇改善に対する補助額の引き上げを行いました。

また、医療費の助成については、既に18歳までを対象としており、産後ケア事業や高等学校などへの就学奨励制度なども創設しました。教育環境の改善にも取り組み、全小中学校のトイレの洋式化や普通教室へのエアコン設置も既に完了しています。

一方で、高齢化率が上昇していることから、健康寿命の延伸にも



いんざい健康ちよきん運動

力を入れています。市が積極的に普及に努め、住民主体で行われている「いんざい健康ちよきん運動」は、歌を歌いながら誰でも簡単にできる筋力運動として、日頃から楽しく介護予防に取り組んでいただけのものです。平成24年度に開始しましたが、現在では市内各地で66グループ、約1500人(平成31年3月末現在)が参加しています。先駆的な取り組みとして、

プロフィール

- ◆ 面積 123.79 km²
- ◆ 人口 10万2666人
- ◆ 世帯数 4万1129世帯

〔将来都市像〕ひとまち 自然笑顔が輝くいんざい

〔まちの特徴〕都心や成田空港へのアクセスが良く、質の高い都市基盤を備えた千葉ニュータウンと、水辺・里山など豊かな自然にも恵まれたまち

〔市町村合併〕平成22年3月23日、印西市・印旛村・本埜村が合併



印西市長
板倉正直



〔特産品〕印西手焼きせんべい、米、トマト、ネギ、スイカ、メロン、梨、イチゴ、栗

〔観光〕駅前イルミネーション「イルミライ☆INZAI」、吉高の大桜、小林牧場の桜並木、いんざいぶらり川めぐり、国指定天然記念物「木下貝層」

〔イベント〕いんざいふるさとまつり、いんざい産業まつり、桜まつり(吉高の大桜、小林牧場)、産直軽トラ市&フリーマーケット、木下駅南骨董市

他市町村から視察に訪れるほど普及し、年々参加者を増やしています。現在は、高齢者人口の1割の参加を目標に、サポーターやインストラクターの養成にも取り組んでいます。

このように、今後も各世代が生き生きと暮らせ、「真に住み良さを実感できるまち」を目指し、総合力の高い、調和の取れたまちづくりを進めていきます。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

わが

「滞在・体験型観光への転換」を目指して

「美濃和紙」と「うだつの上がるまち」美濃市

1300年の歴史と伝統を誇る「美濃和紙」の産地である岐阜県美濃市は、日本の中心部、清流長良川の中流域に位置し、江戸時代の上がった紙問屋などの商家が数多く残るまちです。



江戸時代の繁栄を今に伝える「うだつの上がる町並み」

今から20年前、この美しいうだつの上がる町並みが、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。これを契機に、電線類の地中化や建物100棟の修景などを進めてきています。

また、平成26年11月、「本美濃紙（和紙 日本の手漉和紙技術）」がユネスコ無形文化遺産として登録されました。

1300年以上にわたり、手すき和紙を営みとして保存・継承に尽力された、職人の皆さまの思いが実ったものであり本市の誇りです。

紙をテーマとした情報発信

平成6年、市制施行40周年を記念し、和紙産業の振興と観光を目的とし、うだつの上がる町並みと美濃和紙を結びつけた「美濃和紙

あかりアート展」がスタートしました。大小400を超える作品が町並みに並び、夕刻には幻想的な空間が現れます。来場者は日本国内のみならず海外からの観光客も多く、開催される2日間で10万人を超える本市の一大イベントに成長しています。このイベントは市民ボランティアによる運営がなされていることから先進地事例となっていることに加え、ティファニー財団伝統文化大賞、日本デザイン協会のグッドデザイン賞、国土交通省の手づくり郷土賞など、数多くの賞を受けています。

このあかりアート作品は、台湾のランタンフェスティバルや、上野恩賜公園、ホテル雅叙園東京、名古屋白鳥公園など多くのイベントでも展示され、本市の情報発信に一役買っています。



パリで開かれたワークショップ（あかりのオブジェづくり）

このほか美濃和紙をテーマとし、岐阜県の協力を得て、ニューヨーク、パリ、ロンドンなどで、和紙作品の展示、和紙のちぎり絵教室、紙すき体験、提灯づくりなど日本文化の情報発信にも努めています。

オリンピック・パラリンピックの賞状に

「美濃手すき和紙」の採用決定

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を1年後に控えた本年7月、各競技の1位か



和紙を通しての幻想的な空間が広がる「美濃和紙あかりアート展」

ら8位までの入賞者に贈られる全
ての表彰状（1万7600枚）に、
「美濃手すき和紙」の採用が決定
されました。

美濃手すき和紙の技術と品質が
評価を受けた結果であり、表彰状
を通じて世界各国の人々に触れる
とともに、和紙文化の推進につな
がることを期待しています。

地域の特性を生かした まちづくり

平成26年11月に「本美濃紙」が
「ユネスコ無形文化遺産」に登録、
平成27年10月に「曾代用水」（建設
から約350年がたった現在でも

農地約1000haに水を供給し、
地域の農業を支える施設）が「世
界かんがい施設遺産」に登録、ま
た同年12月には「清流長良川の
鮎」が「世界農業遺産」に認定され、
本市は三つの世界遺産を有するま
ちとなりました。

これらを契機として、平成29年
4月に「美濃和紙の里会館」を20
年ぶりにリニューアル、平成30年
6月に、市内の約8割を森林が占
めるといふ特長を生かし、木のお
もちゃ作りを行う「みの木工工房
FUKUBE」、平成30年7月に、
和紙の製造に欠かせない用具をは
じめ、農具、民具類を展示する「美
濃和紙用具ミュージアム」といつ
た施設の整備に取り組んでいます。
また、平成19年からは、国内
最大規模の自転車ロードレース
「ツアー・オブ・ジャパン」の開催
など、自転車を活用したまちづく
りに取り組んでいます。

宿泊環境の整備

こうした動きの中、平成30年2

月に古民家を活用した「町家ホテ
ル Pension」が、本年7月には、築
100年以上の古民家を改修した
古民家ホテル「NIPPONIA美濃商
家町」がオープンしました。また、
清流長良川や曾代用水を臨む景観
にある道の駅敷地内には、個人旅
行者やインバウンドを対象とした
ホテルの建設が始まり、令和2年
秋のオープンを目指しており、市
内には観光客が滞在できる環境が
整いつつあります。

プロフィール

- ◆ 面積 117.01km²
- ◆ 人口 2万601人
- ◆ 世帯数 8175世帯

〔将来都市像〕住みたいまち 住み続
けられるまち 訪れたいまち 夢かな
うまち

〔まちの特徴〕日本のほぼ中央に位置
するハート型の地形、清流長良川と緑
豊かな自然と伝統文化が息づくまち



美濃市長
武藤鉄弘



**立ち寄り型観光から
滞在・体験型観光へ**
これまで述べた通り、地域の特
性を生かしながら、これまでの立
ち寄り型観光から、滞在・体験型
観光への今まさに「転換のとき」
だと感じています。多くの市民の
皆さまと知恵を出し特性を生かし
ながら、本市の未来に向けて引き
続き取り組んでいきたいと思ひ
ます。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、
人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

わが

「佐伯」は「再起」起死回生のまち

クオリティの高い市民生活の実現と、住む人も訪れる人も満足する「楽園ミュージアム」の創造

九州一の広さと雄大な自然

佐伯市は大分県の南東部に位置し、宮崎県北部に接しています。市の面積は903㎢あり、九州一の広さを誇ります。市の南部から西部にかけては「祖母傾国定公園」の一角を成す山々に囲まれ、東部

は遠くに四国を望む豊後水道に面し、「日豊海岸国定公園」に指定されている約270km

にも及ぶ美しいリアス海岸が続いています。年間の平均気温は16℃前後と温暖な気候で、冬でも積雪はほとんどありません。

また、九州有数の清流「番匠川」をはじめ多くの支流もあり、豊かな水に恵まれた地域でもあり、市の中心部はその番匠川の河口に広がる沖積平野にあります。

江戸時代の佐伯藩は約2万石の石高でしたが、「佐伯の殿様浦で持つ」といわれるほど、豊富な海の恵みに支えられ、石高以上に豊かだったといわれています。現在でも県内で最も水産物の盛んなまちであり、県内水産物の7割近くが本市で水揚げされます。近年は、クロマグロの養殖も盛んに行われており、佐伯湾では約10万匹が養殖されています。また、これらの豊かな海の恵みは、黒潮だけでなく九州山地から連なる山々の

恵みを、清流番匠川が佐伯湾へ運んでいるため「浦の恵は、山で持つ」ともいわれています。このように本市は、豊かな自然に恵まれ、それと共存してきた長い歴史を持つています。そしてこの自然共生モデルが世界的にも認められ、平成29年には「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に指定されました。



龍王山から望む佐伯市中心部

また、九州有数の清流「番匠川」をはじめ多くの支流もあり、豊かな水に恵まれた地域でもあり、市の中心部はその番匠川の河口に広がる沖積平野にあります。

佐伯の殿様 浦で持つ、浦の恵は山で持つ

江戸時代の佐伯藩は約2万石の石高でしたが、「佐伯の殿様浦で持つ」といわれるほど、豊富な海の恵みに支えられ、石高以上に豊かだったといわれています。現在でも県内で最も水産物の盛んなまちであり、県内水産物の7割近くが本市で水揚げされます。近年は、クロマグロの養殖も盛んに行われており、佐伯湾では約10万匹が養殖されています。また、これらの豊かな海の恵みは、黒潮だけでなく九州山地から連なる山々の

恵みを、清流番匠川が佐伯湾へ運んでいるため「浦の恵は、山で持つ」ともいわれています。このように本市は、豊かな自然に恵まれ、それと共存してきた長い歴史を持つています。そしてこの自然共生モデルが世界的にも認められ、平成29年には「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に指定されました。

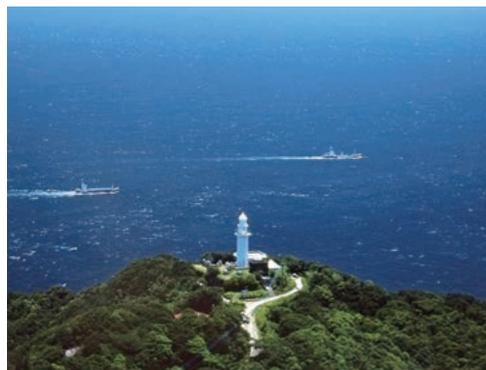
恵みを、清流番匠川が佐伯湾へ運んでいるため「浦の恵は、山で持つ」ともいわれています。このように本市は、豊かな自然に恵まれ、それと共存してきた長い歴史を持つています。そしてこの自然共生モデルが世界的にも認められ、平成29年には「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に指定されました。

恵みを、清流番匠川が佐伯湾へ運んでいるため「浦の恵は、山で持つ」ともいわれています。このように本市は、豊かな自然に恵まれ、それと共存してきた長い歴史を持つています。そしてこの自然共生モデルが世界的にも認められ、平成29年には「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に指定されました。

恵みを、清流番匠川が佐伯湾へ運んでいるため「浦の恵は、山で持つ」ともいわれています。このように本市は、豊かな自然に恵まれ、それと共存してきた長い歴史を持つています。そしてこの自然共生モデルが世界的にも認められ、平成29年には「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に指定されました。



ユネスコエコパーク「藤河内溪谷」



九州最東端の鶴御埼灯台

3年種まき、5年で花を咲かせ、10年で実を採る

本市では平成30年に基本施策として「さいき7つの創生」を挙げ、自然・生活環境、生活基盤、保健医療福祉、教育文化、産業振興、まちづくり、地域活性化の七つの分野において各種施策を推進していきます。

自然・生活環境の分野では、自然環境の継承やユネスコエコパークを生かした自然共生の取り組みに加えて、広い面積と海から山までの標高差1600mを生かし、



進水式の様子

四季を通して色とりどりの花を楽しめる「日本一の花のあるまちづくり」にも取り組んでいます。

生活基盤の分野では、生活、情報インフラの整備はもとより、市の中心部ににぎわいの拠点となる、複合文化施設「さいき城山桜ホール」が令和2年秋にオープンする予定で、それに合わせて中心市街地のランドデザインも策定も進めています。

また、産業振興の分野では、地場産業や産品と観光をパッケージにした観光産業の振興に力を入れています。基幹産業である造船業

の進水式を観光コースに取り入れたツアーや、四季を通じて採れる豊富な食材（伊勢海老、岩ガキ、養殖マグロ、ごまだしなど）を生かしたフードツーリズム、大学・ツーリズムなども企画してきました。また、海の玄関口である佐伯港を整備し、今月はクルーズ客船「ばしふいづくびいなす号」が初寄港します。

その他の分野でもさまざまな取り組みを行っておりますが、本市には、全国的にも珍しい「食のまちづくり条例」があり、食育の推進として「オーガニック（有機農業）」や「魚食」の普及促進に取り組んでおり、こうした活動が単に市民の生活の改善や健康増進だけでなくとどまらず、地場産品への愛着を深め、さらには自然との共生や新たな文化の醸成、観光素材の発掘などへの相乗効果をもたらすものと大いに期待しています。

しかし、一方で人口減少や地域交通、労働力不足など根気強く取り組んでいかなければならない課題が多いのも事実です。そのためには、地道に事業の基盤づくりや人材育成に励み、小さな成功を重ね

ねつつ、いつしか市民が中心となり課題を解決していけるように、「3年種まき、5年で花を咲かせ、10年で実を採る」、中長期的な視点に立った行政運営も行っていきたいと考えています。

佐伯は再起、起死回生のまち

本市の豊かな山や森がつくり出す澄んだ空気とおいしい水は体を癒やし、新鮮で豊富な食と自然と

の共生により培われた豊かな人情は、心を癒やしてくれます。文字通り「佐伯は再起のまち」であると思っっています。

さらに、文化・芸術を大いに振興することで、クオリティの高い市民生活を実現し、市民一人一人と、訪れる人の心を満たす「楽園ミュージアム」をこの地に創造できるよう、市民と一丸となって取り組んでまいります。

プロフィール

- ◆ 面積 903 km²
- ◆ 人口 7万1118人
- ◆ 世帯数 3万3378世帯

〔将来都市像〕地域が輝く「佐伯がいちばん」の人・まちづくり

〔まちの特徴〕九州一の面積を誇り、九州山地からの山の恵みと豊後水道の海の恵みに支えられた美食と造船のまち

〔市町村合併〕平成17年3月3日に旧佐伯市、上浦町、弥生町、本匠村、宇目町、直川村、鶴見町、米水津村、蒲



佐伯市長
田中利明



江町の1市8町村が対等合併

〔特産品〕養殖ブリ、養殖ヒラメ、養殖マグロ、ごまだし、アジの開き、シイタケ、甘酒、ホオズキ、スギ

〔観光〕ユネスコエコパーク登録の「祖母傾国定公園」、総延長270kmのリアス海岸「日豊海岸国定公園」、九州最東端の「鶴御崎自然公園」、猫の島「深島」、九州オルレ・さいき大入島コース

〔イベント〕東九州大漁祭、進水式

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。